

静岡県立伊豆伊東高等学校

ビジネス マネジメント科

公式パンフレット

2024年7月発行（第2版）

BUSINESS MANAGEMENT

高

01

ビジマネ科の授業

1年生、2・3年生

02

学習類型

会計類型・情報類型・マーケティング類型

03

課題研究

地域戦略論・観光ビジネス・簿記探究・情報探究

04

進路

進学割合・過去の実績

05

資格取得

種類・取得モデル

06

特集

プログラミング講座

在校生の声

よくある質問

ビジマネ科 3つの柱

地域に
根ざした授業

積極的な
資格取得

深い
専門的
知識

3つの柱をかけ合わせた
生徒に寄り添った授業
手厚い進路指導

1年	共通	現代の国語	英語文化	公民	数学Ⅰ	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ(実習Ⅰ)	英語コミュニケーションⅠ	ビジネス基礎	情報	情報基礎	総合	選択
1年	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修
2年	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修
3年	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修	必修



紹介1 ビジネス基礎

商業の科目の中で最も基礎的な科目で、原則履修科目に位置づけられた重要な科目です。内容は幅広く、「商業を学ぶ重要性と学び方」「ビジネスの役割」「信頼関係の構築」「コミュニケーションの基礎」「経済の基本概念」「流通の役割」「ビジネス計算」「売買取引と代金決済」「マーケティングの重要性と流れ」など、中学校や高校の普通科では学ぶことができない内容に触れることができます。

紹介2 簿記

簿記では企業において日常発生する取引を、正しく記録して「財務諸表」という書類を作成するための学習をします。一見難しそうで、将来も使わないかも…と思うかもしれませんが、日本企業が社員に求める資格No.1が簿記なのです。簿記を学習することで日常生活で行われるあらゆる物事を多面的に見る力や、ニュース等を分析する力、企業の特徴や安全性などを読み取る力などが身に付きます。簿記の検定試験も多数あり、生徒はクラス一丸となって全員合格に向かっていきます。商業と言えば簿記と言う先輩も多く、やりがいのある科目です。



紹介3 情報処理

情報処理ではビジネスに関する情報を収集・処理・分析して表現する科目です。パソコンでWordやExcelといったアプリケーションを使用しデータをグラフ化したり、関数を使用したりして情報処理を行います。また、パソコンを使用するだけでなく、情報セキュリティの確保や知的財産の保護などにも視野を広げることで、実社会で役立つスキルを身に付けられます。簿記と同じく、情報処理にも検定があるので、全員合格を目指して頑張っています。中にはキーボードを見ずに入力する「ブラインドタッチ」ができるようになる生徒もいます。

2・3年生

商業の授業

紹介1 観光ビジネス

新しい科目として登場した「観光ビジネス」ですが、県内で唯一「必修科目」として全員が観光ビジネスを学べるのは伊豆伊東高校だけです。日本の観光産業は非常に重要で、国内の外食産業市場規模と比べても観光の方が規模が大きく、特に伊東市ではそれが顕著です。

観光を主とする伊東市にある学校として、地域の魅力を再発見するだけでなく、課題にも目を向け分析することで、どうすればさらに観光業を盛り上げ、地域を盛り上げ、ひいては日本を盛り上げられるかを、生徒が主体的に考える授業です。

1学期には観光学の基礎を学びながら、有名ホテルの温泉の入りの解説を見て多言語対応を理解したり、ピクトグラムを作成し外国人にも分かりやすいデザインを考えたりしています。また、地元に住む人間ならではの「観光マップ（右に掲載）づくり」にも挑戦し、少しずつ地域の観光に対する視野を広げています。



紹介2 総合実践

総合実践は商業の「まとめ」のような科目で、1年生のときに学習した「簿記」や「情報処理」、「ビジネス基礎」といった科目の知識を応用して「会社の模擬取引」を行います。生徒は2人で1つの会社を運営し、電話応対や売買交渉、仕入れ・売上げ、小切手の作成、お金の支払、文書の郵送、帳簿記入など多岐にわたる業務を行います。

授業の最初にはあいさつ練習を行い、接客7大用語などを「語先後礼」で行います。入室時には靴を揃えて、タイムカードをかざして出勤処理を行います。電話応対の授業では、実際の電話機を使ってロールプレイングを行い、3コール以内に出る・利き手の逆の手で取る・切るときはボタンを押しながら静かに切るなど、会社の即戦力となれるよう実務を想定した学習を行っています。



自分が深めたい学習分野を学ぼう

学習 類型

ビジネスマネジメント科の生徒は2年生になると、自分の進路・興味に応じて学習類型を選択し、3年生まで継続します。



会計類型



情報類型



マーケティング類型

会計類型

1年次に学習する簿記の発展科目を学ぶことができます。

取得可能な資格

- ・全商簿記1級
- ・日商簿記2級
- ・全経簿記1級など

情報類型

情報処理の知識を深め、より高度なPCスキルが身に付きます。

取得可能な資格

- ・全商ビジネス実務1級
- ・全商情報処理1級
- ・ITパスポート検定

マーケ類型

マーケティングについて学習し、座学だけでなく、商品開発などを行います。

取得可能な資格

- ・全商商業経済1級など